



マンネンスギ（シダ）

ギンリョウソウ



菅笠の白井氏



ササの花（なぜか毎年咲くそうです）

シモツケソウ（白花）

ヤマブキショウマ



フトヒルムシロ花序（雌性先熟・柱頭4裂）

ミノボロスゲ（カヤツリグサ科）

モリアオガエル



ハクサantaiyuki（異花同株）

クロバナヒキオコシ

ヒキオコシ…苦くて瀕死の人も生き返る



カラマツソウ（白い雄しべ先端に葯）

ハクサンフウロ

キリンソウ蕾

花卉は無く、萼は早落性



カライトソウ (ワレモコウの仲間)
赤い花穂を唐の高級な絹糸に例えた



ハクサンシャジン
ツリガネニンジンの高山型



キバナノカワラマツバ



タチシオデ花→幼果



タチシオデ花→幼果



アサギリソウ



ミヤマクワガタ (クワガタソウの高山種)



ミヤマクワガタ幼果



イブキジャコウソウ (触ると香る)



ノウゴウイチゴ (濃郷苺)
食べられている苺の原種



ツシマナナカマド (葉幅が広い)
日本海側に分布



ケハギ (ミヤギノハギの近縁種)
茎や葉に毛が多い



ホンドミヤマネズ (ハイネズは間違い)



ハイマツ雌花と球果

<松のお話>
花粉が雌花に着いてから球果が熟すまで1年半くらいかかる。2年成り。ハイマツの種子には翼が無い。ではどうやって種子散布するのか？ホシガラスが運んで貯食し、忘れるから。ハイマツは5葉、アメリカには1葉の松もある。1葉2葉3葉5葉、次は8葉？



エゾヒカゲノカズラ (シダ)

高地性、孢子囊穂の柄が短い



ムカゴトラノオのムカゴは花が起源

コオニユリのムカゴは茎が起源



イブキトラノオ



オキナグサ



オキナグサ果実 (綿毛の正体は花柱)



ミヤマトウキ



シロシタホタルガ幼虫 (猫バス!)



ハクサントイゲキ (中心は雄花)



ハクサンフウロ



ミヤマキンポウゲ…ロゼットが無い

花弁付け根の腺体へら状⇄扇形ウマノアシガタ



エチゴツルキジムシロ

先端の3小葉が大きい



熊の皮剥ぎ (冬食料が不足し、杉皮を剥いで、維管束をしがんだ歯の痕)



イヌガンソク (シダ)



アカモノ



カラフトダイコンソウ (バラ科)